

競 技 注 意 事 項

1. 2020年 日本陸上競技連盟競技規則により競技を行う。

2. 招集について

(1) 招集時間

トラック競技	種目によって招集開始時間及び招集完了時間が異なるので
フィールド競技	裏表紙の競技時間表を参照のこと。

(2) 招集所は以下の場所に設けるので注意すること。

トラック競技	第1ゲート（ゴール側ゲート）外。		
フィールド競技	投てき	第2ゲート（1500mスタート地点）外、倉庫	
	跳躍	幅・三段・走高	第4ゲート（100mスタート側ゲート）
		棒高	競技地点（現地）
100m・予選	補助競技場ゴール地点、プレハブ倉庫		

(3) 競技場内への誘導（入場）は行なわないので、各自で競技地点に行くこと。

(4) 招集は必ず本人が行い、代理人による招集は認めない。遅れた者は出場を認めない。但し、同時刻に他種目に出場する場合は、その旨をあらかじめ招集所に申し出る。

(5) 電子機器類の競技場への持込を禁止する（携帯電話、ミュージックプレーヤー等）。招集所で持ち物をチェックする。

(6) リレー種目は、オーダー用紙を招集完了時刻の1時間前までに招集所へ提出すること。

棄権する場合は、その旨を口頭で招集所へ届け出ること。

（オーダー用紙・オーダー変更届け用紙はTICに設置してあります）

3. 100m（全カテゴリー）予選は、補助競技場で実施する。

4. 100mA・200mAは、予選・準決勝・決勝で実施する。（予定）

5. 100mB・200mBは、予選（タイムレース）で実施する。

6. 少年B100mは、予選（タイムレース）で実施する。

7. スパイクのピンは、全天候性走路のためトラックは9mm、フィールドは12mm以下のものを使用すること。

8. 800m以上の種目及び1600mRの最終走者は招集所において、腰ナンバーカードを受け取り右腰斜め後方に着用すること。（レース後に係員に返却のこと）

9. 5000m競歩・10000mは、男女同時スタートとする。

※ 競歩は、招集所において競歩用ビブスを受け取り胸部・背部へ着用し、ゴール後返却すること

10. 1500m以上の長距離競技において、競技運営に支障をきたす場合は競技を中止させることがある。

11. 5000m競走において、3000mまでに周回遅れとなった場合は、競技を中止させる。

12. 補助競技場で競技を行うので、終了するまでは多目的広場でウォーミングアップを行うこと。

（100mAB予選中のバックストレートでのウォーミングアップは、使用可とする）

13. トラック競技とフィールド競技を兼ねる選手は、トラック競技を優先とする。但し、その場合は必ずフィールド審判員に申し出て許可を受けること。

14. バーの上げ方, 計測ラインについて。(天候等により変更あり)

<走高跳>

	(練習)			(開始)							
男子	1.70	1.85	2.00	1.75	1.80	1.85	1.90	1.95	2.00	2.03	(以後 3cm)
女子	1.40	1.50	1.60	1.40	1.45	1.50	1.55	1.60	1.63		(以後 3cm)

<棒高跳>

	(練習)			(開始)				
男子	4.00	4.50	5.10	4.00	4.20	4.40	4.50	(以後 10cm)
女子	2.30	2.70	3.20	2.30	2.50	2.60		(以後 10cm)

<フィールド計測ライン> (天候により変更あり)

	男子	女子
走幅跳	6m50	5m00
少B走幅跳	5m50	
三段跳	13m00	10m00
砲丸投	10m00	9m00
円盤投	25m00 25m00(少年)	25m00
ハンマー投	30m00 25m00(少年)	25m00
やり投	50m00	30m00

※上記以外は計測ラインを設けない。

13. 走幅跳・三段跳のピットは、メインスタンド側よりAピット、Bピットとする。
 - ・三段跳の踏み切り版は、男子 12m、女子 10m とする。
 - ・グラウンドのレベルの表記は、第1曲走路側をAゾーン、第2曲走路側をBゾーンとする。
14. 投てきの練習は、メイン競技場内のみとし、競技場周辺や補助競技場での練習は厳禁とする。
15. 雨天練習場については下記を守ること。

○両日とも午前中(12:00)まではコロナ対応の為、使用を禁止する。

○スタンド側の1レーンは、高速専用とする。

○2レーンは流し、3レーンはジョグ専用とする。

○外側のレーンは戻り専用とする。

○オールウェザー部分上にチームのベンチを設置することを禁止する。

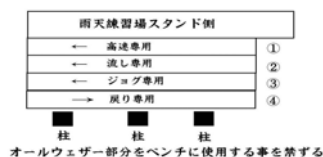
○多目的広場側アスファルト通路部分はベンチとして使用を認める。

16. 競技場内へは、出場する選手以外の立ち入りを禁止する。
17. 競技会での怪我は応急処置のみで、以後の責任はもたない。
18. 表彰について

○上位3位までの選手を表彰する。

○4位から8位までの入賞者はメインスタンド1階エントランスまで表彰状を取りに来ること。

東海選手権出場希望者は本大会開催中にエントリーをすること。後日のエントリーは認めない。



19 感染症対策について

- 一般の観戦者は、バックスタンド及び、サイドスタンドを利用してください。
(メインスタンドは、各チームベンチとして使用するため)
- メインスタンドは、チームベンチとして使用可（但し、ブルーシート等での場所取りは禁止）
- 手指消毒、手洗いをこまめに行なうこと。
- 競技時以外のマスクの着用を奨励する。
- スタンドの座席は、間隔を空けて使用すること。
- 集団での応援、フィールド選手への声かけは禁止する。
- 招集場所や出発場所での密集をさけるべく、間隔を空けること。

20 その他

- メインスタンド1階の入場はIDカード着用者のみとする。
- 横断幕は芝生スタンド及びバックスタンドの手摺のみ可能とする。（最前列は禁止）
- 競技場・スタンド席など使用施設は汚さないように気をつけ、ゴミは各チームで責任をもって持ち帰ること。
- 更衣室は、使用不可とする。
- 貴重品等、持ち物の保管は各自で責任を持つこと。
- ゴール後の動線について
 - ・直線競技は第1ゲートよりメインスタンド外周通路を通り退場すること。
 - ・その他のトラック競技は、ダッグアウト通路を使用せず、スタート位置に戻ることに。
- 防水塗装保護のため、2階コンコースへベンチを設置する場合は粘着テープの使用は禁止する。
また、スタンド入口側（トイレ側）は非常用通路とするので、ベンチの設置は禁止する。
タープテント等の簡易テントの設置は、バックスタンドのみ可とする。
- 補助競技場内でのチームベンチの設置は禁止する。